

令和3年度 学校評価報告書（自己評価書・学校関係者評価書）

令和4年1月28日作成

中期目標	重点努力目標（評価項目）		自己評価	総合評価	達成状況と成果	関係者評価	学校関係者の意見・要望	今後の改善方策 次年度への課題 （★学校関係者評価を受けて）
動「魅力あふれる教育活動」を展開する学校	子ども主体の授業や活動・読書指導	●子ども主体の授業や活動の創造による意欲喚起 ●読書に親しむ子の育成と調べ学習での図書活用推進	B	B	●授業では主体的、対話的で深い学びを目指した。意欲的に学ぶ姿が見られた。 ●読書週間や司書の読書指導等により読書の幅の広がりが見られた。●縦割り班活動はコロナ禍で大きな制約を受けた。	A	●コロナの制約下であることを確実に行ってくれた。工夫の効果が出るとよい。●本から得られる情報は無限。読書が楽しくなるとよい。	●感染症対策により行事や活動を中止する場合は、代案を考え児童の意欲喚起を図るようにする。●特に異年齢集団での活動は児童にとって大切な経験となるため極力実施する。
	活気ある学校づくり	●仲間とともに目標に向け協力し合う学級づくり●異年齢交流による仲間づくりや心づくり	B					
子どもの「生きる力」を育む学校	基礎学力体力向上	●基礎・基本、「新川スタンダード」「新川の技」の定着●体力テスト結果の分析●リズム縄跳び・外遊びの励行	B	B	●体育や運動会練習で「新川の技」に取り組んできた。●外遊びは熱中症や感染症対策による制限が多く不十分だった。●黙働清掃は不徹底だったが自発的な美化活動ができた。●授業や「お話のわ」で話し合い活動を意図的に行い、子ども主体の関わり合う学びを旨とした。	A	●黙働清掃は集中力向上に効果的●子どもどうしの意見交換・共同活動が増え感謝●発言したくなる授業を続けてほしい。●生きる力を育むため、個を生かせる活躍の場を設定し挑戦できる学校に	●引き続き基礎・基本の定着のため粘り強く指導する。●話し合い活動を深めるため教師の力量を高める。●制約の中でも個を生かす授業や児童活動の場を意図的に設ける。●困難や失敗体験をとらえた指導を、子どもや保護者が理解し納得できるように意識して進める。
	責任感・協調性の伸長	●黙働清掃励行による心磨き ●困難や失敗体験を捉えた指導によるたくましい心の育成	B					
	思考・判断・表現力の伸長	●子ども主体の問題解決的な授業●関わり合う学びを通した伝える力・受け取る力の育成	B					
信頼される教職員集団を育てる	信頼関係の構築	●教職員の連携による子どもの意欲喚起と支援●機をとらえた適切な子どもへの声かけ	A	A	●定期、臨時の情報交換や支援会議を行い全職員が同一歩調で最善の対応ができるよう努力した。●授業研究や公開授業等を行い全校体制で資質向上に取り組んだ。●現職研修で時々テーマに応じた研修内容を深めた。	A	●児童が先生方を信頼している。●学年を超えた声かけをしてもらえ喜んでいる。●タブレット利用等先生方が団結している。●ベテランと若手の協働・情報共有が大切	●タブレットの利用方法、授業での効果的な使い方を研究し、教師がさらに自信をもって活用できる体制づくりを急ぐ必要がある。●学級・学年の枠を超えて児童や保護者・職員同士人間的なかかわりができる教職員集団を今後も目指していく。
	授業・学級経営力、タイムマネジメント意識の向上	●研修や授業参観、交換授業・教科担任制の推進●タブレットの効果的活用方法の研究推進●個々の教師をチームで育成●指導の合理化と質の向上	B					
推安心安全な学校づくりを推進する学校	生活支援の充実	●不登校や発達障害など困り感のある子ども支援●成功体験や認められる場の設定	A	A	●担任以外の多くの教職員も関わり居場所づくりや学習、対人関係のスキルアップの支援を行った。外部機関も積極的に利用し、大変役立った。●HPに毎日子どもたちの様子や活動内容を掲載し情報発信できた。	A	●きめ細かい対応に心から感謝●安心安全は大切だが少しのけがでも親に連絡する必要があるのか。●ホームページでの多くの情報発信に大変感謝	●担任が一人で悩まないように皆で支援策を考え対応する風土をさらに醸成していく。●困り感をもつ児童とその保護者に対しては専門機関の助言も積極的に取り入れて効果的な支援を行っていく。
	緊急時対応と家庭との連携強化	●いじめ、犯罪、事故、食物アレルギー等の迅速な察知・予見・素早い対応 ●保護者の安心を保障するための積極的な情報発信	A					

【自己評価 A：十分に達成されている B：概ね達成されている C：あまり達成されていない D：ほとんど達成されていない】

【総合評価 自己評価をもとに 上記のA・B・C・D で評価】

【関係者評価 A：適切である B：概ね適切である C：あまり適切ではない D：適切とは言えない】